

第3回全国修学旅行研究大会

研究発表

生徒の自主的・実践的態度を育てる修学旅行・野外活動

教育実践報告

1年生からの校外学習の積み重ねによる修学旅行



—教育課程に基づく本校の特別活動の一翼をになって—

京都府長岡京市立長岡第四中学校教諭

雨宮 章氏

一、学校のプロフィール
長岡中学校の過密化に伴い、昭和六十一年に単独分離した新設校。校区は長岡京市の西方に位置し、新興住宅地と近郊農村部を兼ね持った比較的生活レベルの高い地域。生徒の現状は物事に対する理解力、批判力は大変高く、自主、自発の意気は高い。特に三年生はリーダーに恵まれていて、個性が先行しやすく、ともすると協調性を欠くきらいがなくもない。(生徒数六百五十名、十六学級)

二、野外学習の目標設定
「学校づくり」「学級づくり」「自分づくり」への取り組みを通して、生徒の主体的、個性的な参加を促し、先進的な長四中を創造する、自治的生徒集団を育てていく。この大綱のもと、野外学習旅行の行事について次のような目標を設定している。
1、生徒を自然へかえす

二、社会的訓練の場とする
3、人間のふれあいをとりもどす
4、学校生活の思い出とする
以上の目標への取組みの留意点として、
1、生徒の発達段階と内容をあけている。さらに、野外学習、体育祭、文化祭を含めた学校行事全般にわたって、次のような取組みの手順を全教職員で確認している。
三、学校行事の中で生徒の主体性を育てるために、
前提→具体化→教育活動として→生徒への問いかけ→実行委員会(組織)→イメージの具体化→教師側のチェック→内容の具体化→準備→実施前→実施→実施後(具体的留意事項略)
POINT「時間がない、手間がかかる」などの理由で、初めにワークを決めて、生徒の

活発の仕事、学習班の仕事の両者を分担(別表)を重ね、一人一人が旅程や見学箇所を十分研究し、拓本の取り方を学習したり、バス往復十八時間のすしこし方や、レクの計画を学校ごとに立てた。担当職員は実施を踏査し、現地との打合せを綿密に行う。民宿の確保(九軒)、雪どけの見通し、高速道路のこみかみ、拓本用石仏等の調査(四十八、一班に一教材の割付)等々、旅行業者や、民宿のチーフ、小谷村役場の協力を戴く。
五、旅行の実際
第一日、六時三十分出発、名神・東名・中央道、千国街道(塩の道)、黒四ダム
第一日、梅池自然園(大雪渓と水芭蕉)、夜は流流馬、

—生徒の表現活動(拓本・写真・スケッチ・詩)を中心にすえて—

兵庫県西宮市立甲陵中学校教諭

坂東鉄二氏



一、学校紹介
歴史的由緒を誇る上ヶ原台地上、西北にトイデ型火山「甲山」を仰ぎ、眼下武庫川堤の松間から伊丹野平を望む好環境に立地。県市の指定をうけ学校図書館、理科、体育、サーキット、トレーニング、性教育等の研究発表、県大会サッカー、柔道優勝、近畿駅伝三位の実績を有する文武両道の伝統校。生徒数二千二百名、二十六学級、現在鉄筋コンクリート三階建に改装中。
二、修学旅行とは
社会的風潮の影響を受け、レジャー化傾向にある修学旅行を、どのようにして本来のものにしていくかが課題。本来の教育的意義を再確認し、現代の社会情勢と、生徒の特性を考慮し、時代の要請に応える学校行事とすべく、体験的、実習的行事を中心とした修学旅行を実施した。
三、「信州梅池」修学旅行の発想の原点とねらい、
修学旅行が学校目標及び学年目標を具現化する内容でなくてはならない。生徒の諸実態を勘案し、慣習化した従来の観る、楽しむ旅行からの転換を少しでも図り、改築される新しい校舎に何かが思い出される。更に一人一人が感動をもって享受し、しかも集団活動としての成果を期待し得るものとする計画した。
1、日時、六十一年六月十一日(三日)
2、目的地、信州方面、黒四ダム・梅池高原・千国街道(塩の道)
3、宿泊地、長野県北安曇郡小谷村梅池高原
四、「信州梅池」に至るまでの学年の取り組み
修学旅行は、学年の独自の行事ではなく、学校全体の指導方針にもとづいて実施されるものとの認識に立ち、一年生の転地学習と二年生の野外活動との積み重ねの上に、事前研究、事前指導(各自が生

活発の仕事、学習班の仕事の両者を分担(別表)を重ね、一人一人が旅程や見学箇所を十分研究し、拓本の取り方を学習したり、バス往復十八時間のすしこし方や、レクの計画を学校ごとに立てた。担当職員は実施を踏査し、現地との打合せを綿密に行う。民宿の確保(九軒)、雪どけの見通し、高速道路のこみかみ、拓本用石仏等の調査(四十八、一班に一教材の割付)等々、旅行業者や、民宿のチーフ、小谷村役場の協力を戴く。
五、旅行の実際
第一日、六時三十分出発、名神・東名・中央道、千国街道(塩の道)、黒四ダム
第一日、梅池自然園(大雪渓と水芭蕉)、夜は流流馬、

発案を切り捨てると、主体性は育たない。最も大切なのは、イメージの具体化の段階で「おまえたちどんなどことをしてみたい」という問いかけから始まる。そこで出た様々のケースを徹底的に話し合う。
☆人はもともと味を出し、個性をぶつけてあって輝いていく。
四、三年間の旅行の行事のつみかさねによる修学旅行
一創意ある教育活動を生かした学校行事
A第一学年、遠足(飯ごう炊さん)
滋賀県近江舞子浜
夏期野外宿泊学習(二泊)
大甲山自然の家
B第二学年、遠足(登山)
兵庫県六甲おたけ山
夏期野外キャンプ(二泊)
滋賀県希望ヶ丘
C第三学年、修学旅行(二泊)
長野県白樺高原方面

大西教諭の映写する多数のスライドとの連携プレイで、残雪によるこんだり、塩の道に沿って拓本を取ったりした、生徒たちの生き生きとしたありさまが、参加者に伝えられた。
三、表現活動「拓本」
発表を切り捨てると、主体性は育たない。最も大切なのは、イメージの具体化の段階で「おまえたちどんなどことをしてみたい」という問いかけから始まる。そこで出た様々のケースを徹底的に話し合う。
☆人はもともと味を出し、個性をぶつけてあって輝いていく。
四、三年間の旅行の行事のつみかさねによる修学旅行
一創意ある教育活動を生かした学校行事
A第一学年、遠足(飯ごう炊さん)
滋賀県近江舞子浜
夏期野外宿泊学習(二泊)
大甲山自然の家
B第二学年、遠足(登山)
兵庫県六甲おたけ山
夏期野外キャンプ(二泊)
滋賀県希望ヶ丘
C第三学年、修学旅行(二泊)
長野県白樺高原方面

組織表 任務内容表

Table with columns for Class (A-F), Route, and Activity. Includes details for each class's itinerary and tasks.

Advertisement for Hienji-ji Kaikan (延暦寺会館) featuring a building image and details about its facilities and location.

Advertisement for Honkyo Ryokan (本郷の旅館) with a building illustration and information about school group discounts.

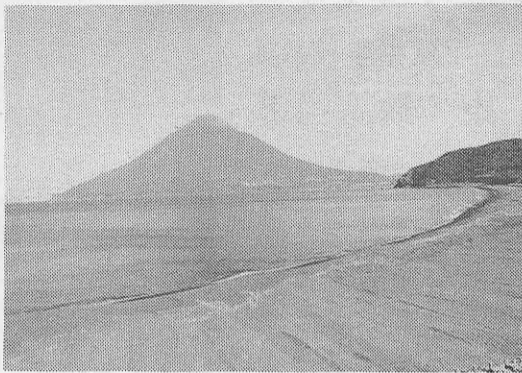
Advertisement for Biwa Lake National Park (びわ湖国定公園) and Biwa Lake Tourist Hotel (びわ湖ツーリストホテル).

Advertisement for Tokyo Koma Travel Agency (東京コマ旅行会館) highlighting its fire safety award and facilities.

冬の研修旅行はじまる

12月26日第1団出発

（財）全国修学旅行研究協会教育研修企画主催の「冬の教職員研修旅行」は、12月10日各地区の募集を切った。冬の研修旅行は、東北地区（青森・秋田・岩手・福島）、関東地区（東京・新潟・東海地区・静岡・愛知・岐阜・三重）、中国地区（山口）の各地区で募集。12月26日出発の「沖縄本島コース」（福島県）、「沖縄・石垣・宮古・竹富・西表コース」（全国班）を第一団に、明年1月中旬まで7コース三百余名で実施の予定。各コースとも、より深く現地の歴史・



石垣島・川平湾（かびらわん）

沖縄など 7コース 三百余名の参加申込

今回の募集コースは次の通り。「早春の四国・瀬戸内」「南国九州」「沖縄本島と石垣・竹富・宮古・西表」「沖縄本島」「京都迎春」の各コース。

関修委現地研修会

レポート (4)

全修協参事 澤田克郎



まるごと自然、東北

曲り家もある手づくり村

岩手県北バス観光貸切本部長 佐々木昭夫氏
同 課長 井上清治氏
岩手観光バス営業課長補佐 堀切和男氏
八幡平ライオンホテル 酒井常雄氏
八幡平ハイイツ 横山豊氏
花巻温泉 伊藤健光氏
新鉛愛隣館 清水俊明氏
志戸平温泉 松村勝男氏
駒ヶ岳観光 酒井正彦氏
繁ホテル大観 有馬俊彦氏
つなぎ愛真館 菊地善次氏
大山関修委運営委員長の司会で、それぞれ簡単に説明を願ひ、話し合いに入る。
●受入態勢未だ不十分、関係市町村業者とも鋭意努力中。
●陸中、八幡平、十和田、八甲田等貸切バスの運行、修学旅行も増えて来た。四、五年前までは修学旅行の認識も狭

かった。現在バスを修学旅行用として整備改良中。ガイドについても特に学習面を考慮し、体験学習等も案内可能なよう、事前指導特訓中。
●旅館関係はそれぞれの収容能力と立地条件、増築中等々受入態勢の整備状況をPR。
●質疑および要望としては、①バスの構造上の問題、土産物の置き場の考慮を。
●トランクや網棚のスペースを大きくするよう改良中。
●最高五百名収容では大規模校は一館分宿になる。修旅の場合、一校一館を希望。
●花巻には大規模旅館がある。それを活用願ひ。
●東北は全般的に客扱いが手の悪い。生徒の食事時の誘導を例にとっても、もっと手ぎわよく、てきぱきとやって行けるような対応を。

●東北の弱点、点から点を、温もりと真面目さでカバーすると言ふが、雨にも強い屋根つきの施設等、三県あるいは四県合同で開発する必要がある。予定時間内で有効な話し合いに終結した。
●三日目 八月九日（土）
旅館＝盛岡手づくり村＝小岩井農場＝盛岡＝上野
盛岡手づくり村 岩手県の広域公園として、大規模な整備が進められている。御所湖畔繁温泉の対岸にあり、盛岡ICから約五キロと交通の便に恵まれている。伝統に培われた民芸品、工芸品、郷土食づくりの場を一堂に集め、「見る、触れる、創る」ことに楽しく参加できる。全国でも珍しい施設といえよう。村内は大きく①地産産業振興ゾーン②工房ゾーン③南部曲り家ゾーン

の三つに分かれる。
①の地産産業振興センターは催し広場、展示販売室、展示資料室、研究開発情報室等にわけられる。
②手づくり工房ゾーンは、南部鉄器、センペイ、家具、陶器、竹細工、染物、菓子、わら細工、木製玩具などを実際に造る工房が手順よく並び、窓ガラス越しに、あるいは手にとり見ることもでき、実際に手づくりに参加することも、また製品を求めるともできる。
③南部曲り家ゾーンは、家族と馬が同居する住時の生活様式を現代に伝える貴重なもの。建物面積三百八十平方メートルという大きな敷地を移転し、民具、生産用具等を展示し、織物等も人形模型が実際の織機を動かしている。

「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

点と点の東北に屋根がないと言われて久しいが、こういう施設こそ屋根ではあるまいか。急いで四十分～六十分の見学時間で一周できる。小岩井農場 農場内には最新設備の乳業工場があり、レストラン、SLホテル等の施設が牛舎と遊歩道で結ばれている。岩手富士の麓の大農場で自然にふれあふれたいというが、草原にねころんで、心を空に吸わせる所といえそう。盛岡ICへ十四時、手づくり村も近い。

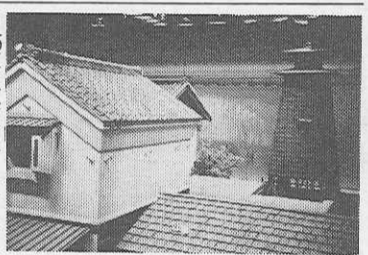
「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

都内見学ガイド

11月16日オープン

東京江東区の歴史と文化の散歩道「深川江戸資料館」が十一月十六日開館した。下町の名園「清澄庭園」に近く、元区役所の跡に新築された建物内に、天保年間（一八四二年）の江戸は永代橋東詰、深川佐貫町下之橋付近の町並を史実にもとづいて復元。地下一階から地上二階までの吹抜大空間に火の見やぐら、船宿、白壁土蔵、お店たな、長屋など「写真」、それに水茶屋、屋台、掘削の猪牙（ちよき）舟、屋内の生活用具、八百屋の野菜や蔵の米俵、洗濯物から大、猫、雀まで、当時世界唯一の百万都市、江戸の町人の生活ぶりが再現されている。上野不忍池畔「下町風俗資料館」の大正時代と比較して見たい。自主見学に好適。

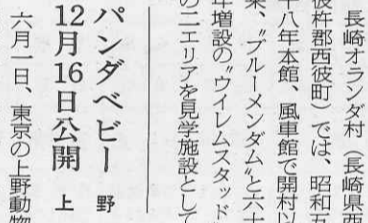


千両江東区白河一三二八 03-630-8625

長崎オランダ村

明春第三次オープン

長崎オランダ村（長崎県西彼杵郡西彼町）では、昭和五十八年本館、風車館が開村以来、グループメントと六十一年増設の「ウイレムスタッド」の二エリアを見学施設として



六月一日、東京の上野動物園で誕生したパンダの子は順調に生育し、十二月一日には名前も「トントン」（童童）と決まって、公開を待つばかりとなった。

一般公開は、大島三原山火噴火の影響で十二月十六日（日）に延期されたが、上野の街は年末商戦もパンダベビー色で大フィーバー。これから来年にかけて、上野の賑わいは当分続きそうである。パンダはデリケートな動物。折角見に行っても、機嫌よく可愛らしい姿を見せてくれるかどうか気がかりだ。

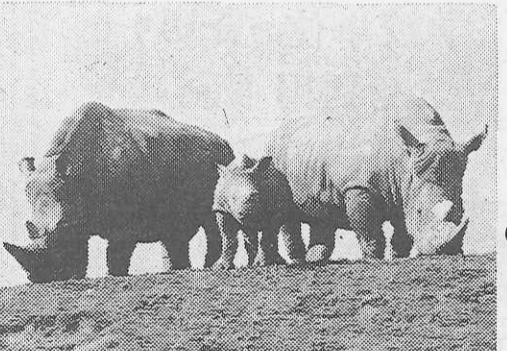
「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

「ふるさとの山に向いて言うことなし」「雨ニモマケズ、啄木・賢治の、岩手の生んだ偉人伝等々、名詞子のガイド嬢の朗読を聞きながら、またの訪れを期し、わんこそばの屋敷盛盛駅へ。やまびこ号で帰途につく。（おわり）

育てる心は、みんな同じ。



●営業受付時間
9:00-17:00 (3月16日-11月15日)
9:30-16:00 (11月16日-3月15日)
●修学旅行料金 高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円
ガイドラジオ バス1台につき 1,000円

別府あじむ草原
アフリカン サファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
☎(09784) 8-2 3 3 1代

大阪・神戸 直行便 別府



12,000トン
さんふらわあ
大阪南港 19.00発 → 神戸中突堤 20.30発 → 別府 19.20着
8.20着 6.30着

修学旅行に 貸切専用外航純客船 さんふらわあ7も ご利用ください。
営業部営業課 大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031
東京支社 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ

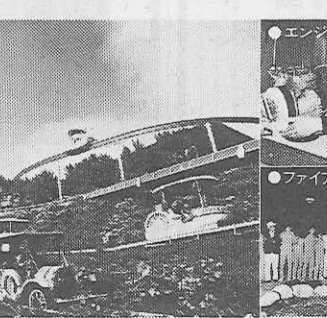
「今日」に触れ、学び、修める、モトピア体験。

興味こそ学びの原点。モータリゼーションへの興味を通して、若者のこころに語りかける有意義な修学旅行が多くのご支持をいただいています。

エンジン教室、工場見学、実際に運転できるのりもの…。ゆたかな自然のなかで、触れて、確かめて、楽しみながら理解する。それがモトピアでの修学旅行に、鈴鹿サーキット多摩テックには、そんな意義深い体験を快適なものにする施設がいろいろ。リラックスできる専用ホテルでのお食事や、キャンプ場での野外炊飯をはじめ、旅の夜を彩るファイア・ストームの解放感に、忘れ難い思い出がつけられることでしょう。



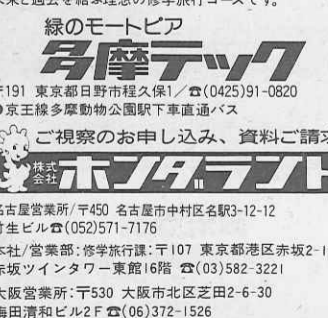
防火優秀施設 消防長官賞受賞



エンジン教室



ファイア・ストーム



緑のモトピア 多摩テック

陽気なビッグレジャーランド
鈴鹿サーキット
〒510-02 三重県鈴鹿市相生町7992 ☎(0593)78-1111
●名古屋または大阪より近鉄特急白子駅下車徒歩バス
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離。
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
緑のモトピア
多摩テック
〒191 東京都日野市程久保1 ☎(0425)91-0820
●京王線多摩動物公園駅下車徒歩バス
ご視察のお申し込み、資料ご請求は…
株式会社 ホンダレジャーランド
名古屋営業所/〒450 名古屋市中村区名駅3-12-12
竹生ビル ☎(052)571-7176
本社/営業部:修学旅行課/〒107 東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー東館16階 ☎(03)582-3221
大阪営業所:〒530 大阪市北区芝田2-6-30
梅田清和ビル2F ☎(06)372-1526